

長崎南北幹線道路 地域の方々との意見交換会（結果報告）

長崎南北幹線道路について、地域の方々に概要・整備効果・ルート選定状況についてご説明し、多くのご意見をいただきました。

年末のご多忙の中、多くの皆様に足をお運びいただき、厚くお礼申し上げます。
皆様の貴重なご意見は、今後のルート選定に活用させていただきます。

皆様から頂いた意見の概要は次の通りとなっています。

【主な意見】（⇒は、県からの回答）

（計画賛成の意見）

- ・ 浦上川線の完成から長い間かかっていたが、早く進めて欲しい。
- ・ 国道206号の交通渋滞の対策のため、早く進めて欲しい。

（ルート選定に関する意見）

- ・ A区間はプールを通るルートが、用地買収が少なく、地域への影響が小さく、計画が早く進むのではないかと。

（車線数に関する意見）

- ・ 2車線で渋滞は解消されるという理解でよいか。
⇒完全ではないが、概ね解消されると考えている。
- ・ 片側1車線で大丈夫とのことだったが、西九州自動車道の大塔から先は慢性的な渋滞が発生している。2車線で国道の渋滞緩和になるのか。
⇒現在の国道の交通量から判断すると、2車線に対応できると考えている。

（IC等に関する意見）

- ・ 滑石ICの付近は、どのような構造になるのか。
⇒これから検討を行うが、本線が地下を通るということは考えていない。
- ・ 滑石ICは、混雑しないように計画して欲しい。
⇒IC付近の交差点における適切な交通処理により、現道（主要地方道 長崎畝刈線）で混雑が生じないように考えている。
- ・ 茂里町の分岐のところが4車線を2車線にする計画だが混雑しないか。
⇒車の流れが、長崎南北幹線道路と国道206号に分散するため、混雑は生じないと考える。

(事業化や完成時期等に関する意見)

- ・完成予定はいつか。
⇒現時点ではお答えできる状況にない。
- ・計画はいつ決まるか。
⇒都市計画手続きを経て決定するが、現時点ではスケジュールをお示しはできない。
- ・ルート選定から都市計画決定までどれくらいの期間がかかるのか。
⇒現時点ではスケジュールをお示しはできない。

(地域住民に関する意見)

- ・この道路を通行しないB区間（西町周辺）の人たちにご理解が得られるか心配。
⇒長崎南北幹線道路の整備により国道206号の混雑が緩和し利用しやすくなるため、B区間（西町周辺）の方々にも理解いただけると考えている。
- ・地域住民との意見交換会ということなので、沿線の人にも周知をして欲しい。
⇒長崎市と時津町の広報誌や、県市のホームページでご案内している。また、来年1月にも意見交換会を開催する。
- ・住宅地を通過するが、完成後は、騒音や振動の影響を心配している。特に病院などは十分に配慮して欲しい。
⇒病院などの配慮すべき施設は、トンネルで地下を通過する予定としているので、影響は小さいと考える。

(西彼杵道路に関連する意見)

- ・西彼杵道路（時津工区）ができた時に井手園交差点が渋滞するのではないか。
⇒時津工区が完成すると、井手園交差点の交通量の増加が予想されるので、現在、交差点の改良を進めている。
- ・時津工区より北側の未着手区間の今後の整備予定は。
⇒現在、西彼杵道路計画検討委員会により、検討を進めている。

(その他)

- ・将来の維持管理（維持補修、電気代等）を踏まえて検討して欲しい。
⇒維持管理面も踏まえ、検討したい。
- ・完成するまで時間がかかるので、何か対策ができないか。
⇒県や長崎市、時津町と連携して取り組んでいく。
- ・長崎市北部や時津町は、幹線道路が1本しかなく、幹線道路は2本欲しい。